

『交流・定住促進に向けた パートナーエリア』 に選ばれました。



北海道が募集していました交流・定住促進に向けたパートナーエリア（連携地域）に安平町が厚真町とともに選定されました。

選定されたことに伴い、北海道が実施する首都圏等でのプロモーションやパンフレット掲載により、積極的・重点的にPR及び支援を受けることができることとなります。

また、安平町では、平成19年度より移住促進事業の一環として「おためし暮らし」事業を実施しています。

この事業は、安平町に一人でも多くの方に住んでいただくきっかけづくりとして、また将来、移住を検討している方が見知らぬ土地に抱く不安を少しでも解消できるよう、そして安平町の良さや移住後の自分の生活を自分で体験・体感してもらい、移住候補地の一つとして検討してもらおうとする事業です。

今年度は、現在までに4組の方が「おためし暮らし」事業を体験し、1週間から1カ月ほどの期間を安平町で滞在しています。

6月から1カ月間、おためし暮らしを体験された松田さん（熊本県）ご夫妻のインタビュー内容を一部紹介します。

(Q) 「おためし暮らし」滞在中は、どのように過ごされましたか？

(A) 町内のゴルフ場、パークゴルフ場、森林浴散策（深呼吸スポット）をはじめ、安平町の特産品を扱っている「安平町物産館」や鶴の湯温泉、牧場見学など、安平町内をくまなく散策しました。

町内にあるスポーツセンター「せいこドーム」では、水量たっぷりの温水プールやトレーニング室が完備されていて、回数券（12枚綴り）を購入して、楽しませていただきました。

町民の方に、パークゴルフに誘っていただき一緒にプレイしたり、町内で運行している無料循環バスを利用して、陶芸体験（陶芸教室）も行うことができました。

1カ月という期間でしたが、楽しむことが沢山あつ

て、1日1日が本当に短く感じました。

(Q) 安平町及び周辺の食について。

(A) 安平町の「カマンベールチーズ」、そして、チーズを使った料理など、これは本当においしかったです。町内で催されている「はやこい市」では、地元の野菜や牛肉なども販売されていましたね。

安平町では、メロンも特産品ということで、この周辺では「ジンギスカン」や「ししゃも」もあり、本当においしい食べ物がそろっているなと思います。

(Q) 「おためし暮らし」を体験してみようと思った感想をお持ちですか？

(A) 6月に来たので、熊本県よりも少し寒いかなどとも思っていました。が、時期的にも、良い季節に北海道で1カ月もの間、過ごすことができました。

安平町は、新千歳空港に



おためし暮らしを体験した松田さんご夫妻

近いうえに、苫小牧市や千歳市をはじめ札幌市へのアクセスも便利です。自然が豊富なわりに交通アクセスが本場に便利だなと感じました。

地元の方にも、親切に接していただき、たくさんお話しをすることができました。

「おためし暮らし」で住んだ住宅も新しく、住み心地がよかったですね。

おためし暮らしに関する
問合せ
まちづくり推進課

まちづくり推進係

☎ 22514